

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	さかいこども食堂ネットワーク構築事業				事業番号	014-108	
担当部署名	こども青少年局	局	こども青少年育成部	部	こども企画課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 〜Children's future〜		施策	(5)厳しい環境にある子どもと家庭への支援の充実		
			有	取組の方向性	①ひとり親家庭などへの支援					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(1)貧困をなくそう		ターゲット	1.3		
			有	取組	子どもの居場所確保の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	児童扶養手当受給者に占める全部支給の割合					
			有	現状値	堺市：55.2%、全国：47.3%(2022年度)		目標値	全国を下回る(2025年)		

2	関連計画	堺市こども計画			
3	事業開始年度	平成 29 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度	
4	実施根拠	堺市こども食堂開設支援補助金交付要綱			

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁							
6	事業の対象	こども食堂の実施団体、新規開設を検討している団体						対象数	単位
								-	-
7	事業の目的	地域の身近な場所でも子どもたちが安心して利用できる居場所や多様な体験ができる環境を構築するため、地域の多種多様な団体が運営するこども食堂の開設と持続的な活動を支援する。							
8	事業内容	本市内でこども食堂を実施している団体等をつなぐネットワークを形成し、以下の取組を実施する。また、こども食堂が未開設の小学校区において、新たに開設する団体に対して、開設に要する経費を補助する。 （1）ネットワークの形成 ①参画団体間で情報共有や課題を共有するための各種会議（円卓会議、研修会等）等の開催・運営 ②ホームページ等により、参画団体の取組情報等の発信 ③区域・小エリア型ネットワークの活性化への支援 （2）新規開設団体の開拓・立ち上げ支援 ①地域団体等への開拓 ②こども食堂開設支援補助金の申請募集・受付等 ③立ち上げにかかるノウハウ提供、地域との調整等 （3）活動の継続支援 ①企業や団体等からの食材提供やボランティア等のマッチング（フードドライブ、各種助成金等） ②従事者向け研修の実施や賠償責任保険への加入 ③活動ノウハウの提供、相談対応、物品等の配布等							
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—							
9	主な支出先	堺市社会福祉協議会、こども食堂新規開設団体							
10	公民連携・協働事業	こども食堂活動の継続支援として、企業等からの食材寄附等のマッチングを実施							

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標		単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
11	さかいこども食堂ネットワークに参画したこども食堂がある小学校校区数	校区	目標値	92	92	92	92
			実績値	70	72		
			達成率	76%	78%		
	当該指標を選定した理由		堺市域全体で、こどもたちが地域とつながり、健やかに育つ環境を整備するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		堺市域全体を図る指標として、本市の小学校校区数（92校区）を目標値として定めている。					
12	活動指標	単位		実績		目標	
	x（旧：Twitter）への情報発信数	回	目標値	120	120	120	
			実績値	123	120		
			達成率	103%	100%		
	当該指標を選定した理由		参画団体を増やすには、本ネットワークの取組状況等を広く発信する必要があるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		月10回発信することを想定し、目標を定めている。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	さかいこども食堂ネットワーク構築事業	事業番号	014-108
-------	--------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量															
事業コスト				※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。						(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目		令和5年度		令和6年度		令和7年度				令和8年度			
				決算		決算		当初予算		決算		当初予算			
		事業費 (a)		26,087		26,623		28,337		26,937		28,427			
		国支出金		0		0		0		0		0			
		府支出金		9,030		14,272		18,168		14,823		17,713			
		市債		0		0		0				0			
		その他 (堺市ふるさと応援寄附金)		5,000		5,000		6,000		6,000		5,000			
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0		0		0				0			
		一般財源		12,057		7,351		4,169		6,114		5,714			
14	人件費 (b)		2,430		3,660		3,780		3,780		3,990				
15	年間経費 (c)=(a)+(b)		28,517		30,283		32,117		30,717		32,417				
事業費の内訳															
(単位：千円)															
16	事 業 費 内 訳	項 目		年度		事業費		うち 一般財源	項 目		年度		事業費		うち 一般財源
				決算		26,337					6,114		決算		
		ネットワーク形成支援委託		R7	予算	26,427		5,714				R7	予算		
				R8	決算	600		0				R7	決算		
		こども食堂開設支援補助金		R7	予算	2,000		0				R8	予算		
				R8	決算							R7	決算		
				R7	予算							R8	予算		
				R8	決算							R7	決算		
				R7	予算							R8	予算		
				R8	決算							R7	決算		
		R7	予算							R8	予算				
		R8	決算							R7	決算				

Ⅳ. 事業の効率性					
単位当たり経費					
17		区 分	単位	令和6年度	令和7年度
	①	さかいこども食堂ネットワーク参画団体数(小学校区単位)	校区	70	72
	②	上記①にかかる年間経費	千円	30,283	30,717
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	432,614	426,625
	算出についての説明等				

Ⅴ．評価		
費用対効果に係る所見		
18		・こども食堂の活動の輪を広げ、支えるため、「さかいこども食堂ネットワーク」を構築し、新規開設時の補助や、様々なサポートを実施してきた結果、支援の輪が広がり、着実に小学校区単位での充足率は上昇していることで、単位当たり経費も下がっている。 ・他都市では、実施団体への運営費の助成を主としているが、各実施団体の自主性や創意工夫を促し、実施水準の向上に繋がる本市の取組は、運営費助成と比べて、事業の継続性を担保する手法として効果的と考えている。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）		
19		・様々な家庭環境で暮らすこどもたちが安心して利用できる居場所として、身近な地域で気軽に利用できるよう、ネットワークの参画団体を増やし、また、それぞれのこども食堂が自主的な運営を円滑に継続できるよう支援を行ってきたことから、こどもの居場所の推進を図ることができている。 ・こども食堂を拠点として、課題を抱えるこどもやその保護者等への個別支援なども行ったことから、厳しい家庭環境にあるこどもや家庭への支援の充実を図ることができている。
20	令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）	
	必要性 ■ 高い □ 低い 有効性 ■ 高い □ 低い	令和3年度以降、本事業の推進により、こども食堂は小学校区ベースで全体の約5割から約8割にまで拡大し、団体数も大幅に増加している。こどもの居場所の確保にとどまらず、課題を抱える家庭の早期把握や支援につながる地域ネットワークの形成が図られ、こどもの貧困対策や地域福祉の観点からも有効な取組であると考えている。 また、運営主体の自主性を生かした支援手法は、事業の持続性や質の向上にも寄与し、他の支援手法と比較しても効果的な手法であると考えている。